

コギシギシ

Rumex nipponicus
Franch. et Savat.タデ科
Polygonaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 II

選定理由 | 県内の生育地は耕作地に多い。しばしば群生しているが、生育環境が不安定で生育状態に消長がみられ、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 | 別府湾沿岸域，豊後水道後背地域

分布域 | 本州(関東沿海地方以西) 四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島)，
沖縄
朝鮮半島 中国

生育環境 | 低地の水田や畑地。

現 状 | 耕作地やその周辺地に生育するため生育環境が不安定で、生育状態の消長が著しい。

イソハウキギ

Kochia scoparia (L.) Schrad.
var. *littorea* Makinoアカザ科
Chenopodiaceae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 | 県内の生育地は河口の塩湿地で狭く、個体数は少ない。海岸の埋立てや河川敷の改変などで、生育地の消滅が懸念される。

県内分布 | 周防灘海岸，別府湾沿岸域

分布域 | 本州(東海道以西) 四国 九州(福岡・大分)
朝鮮半島 中国(東北部)

生育環境 | 海岸の塩湿地。

現 状 | 海岸の埋立てによって生育地の消滅した所がある。

シチメンソウ

Suaeda japonica Makinoアカザ科
Chenopodiaceae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 II

選定理由

県内分布 | (周防灘海岸)，(別府湾沿岸域)

分布域 | 九州(福岡・佐賀・長崎・大分)
朝鮮半島 中国(東北部)

生育環境 | 海岸や河口の泥湿地。

現 状 | 「周防灘海岸」や「別府湾沿岸域」で採取された標本や記録はあるが、生育地は埋立てや河川工事などで改変されており、現在まで、生育状態は把握されていない。

備 考 | 大陸系遺存植物。